

令和3年6月14日付【建設通信新聞】
第40回 定時社員総会＜安全と衛生守る＞



全国上下水道コンサルタント協会（村上雅亮会長）は、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷で第40回定時社員総会を規模を縮小して開いた。

冒頭あいさつした村上会長は「2020年度での会員の上下水道部門の受注総額は1200億円に達した。業務領域が拡大し、ボリュームも増しており、コンサルタントの役割はますます大きくなっている」とした上で、コロナ禍

安全と衛生守る

水コン協



の影響や災害の激甚・頻発化にも触れながら「危機の時こそ安全と衛生を守る上下水道を着実に推進していくことが重要だ」と強調。

第2期中期行動計画の最終年度となる21年度は「国土強靱化や50年カーボンニュートラルなどグリーン化、デジタル化などの新たな課題が明確化しており、事業を通じてこれらの取り組みを強化し、第3期中期行動計画や新しい水コン協ビジョンにつなげていきたい」と語った。写真。

議事では、20年度の事業報告と決算報告、21年度の事業計画と予算を確認したほか、辞任に伴う3人の理事選任などを承認した。

(6・10)